

塩水噴霧試験機・キャス試験機

*名取 悦二

メンテナンス性と操作性を改良し、更に使いやすくなりました。



STP-90V-3型
CAP-90V-3型

塩水噴霧試験機・キャス試験機は、金属及び表面処理の耐食性を評価する、最も基本的な試験機です。

設置場所環境による噴霧液のpH変動を抑止した設計構造で(PAT.)、噴霧分布の均一性に優れているISO推奨の噴霧塔方式を採用しています。

■特長

メンテナンス性・操作性を向上

1. 湿度発生機は、清掃がしやすいように本体前面に引き出せるスライド式で、今まで湿度発生機槽内部に取付けられていたヒータを上蓋に取付けました。これにより、湿度発生機槽内部の清掃が容易になりました。

この度、湿度発生機を清掃しやすく改良、また、槽内観察用の上蓋両側面透明塩ビや運転停止時エア停止機構をはじめ、更に使いやすさを追及しモデルチェンジしましたので、概要をご紹介します。

湿度発生機(スライド式)



ヒータ

2. 試験槽上蓋の両側面を透明塩ビとし、内部を観察できるようにしました。

3. エア停止用電磁弁を標準装備、運転停止と同時に噴霧エアを自動停止します。また試験後、試験槽内の塩霧を素早く排気するエアバージの切替えコック*1が前面で操作できます。

4. 本体前面に空気飽和タンクの水位レベル計*2を配置、すぐに水位が確認できます。

5. 空気飽和タンク水の排水も本体前面にコック*3があり、メンテナンスが容易です。

6. 本体前面に噴霧圧力計*4と噴霧圧力調整器*5を配置、速やかに圧力調整できます。

7. 溶液残量が10L以下になると、フローリスイッチ*6が作動し溶液水位低下の表示灯*7が点灯し残量の確認が容易になりました (オプション)。

8. 試験時間設定器や噴霧 ↔ 噴霧休止サイクル設定器があります (オプション)。

透明塩ビ



*4 噴霧圧力計

*1 エアバージ用
コック*7 溶液水位低下表示
(オプション)

*5 噴霧圧力調整器

*2 空気飽和タンク
水位レベル計*3 空気飽和タンク水
排水用コック

■仕様

型式	STP-90V-3	CAP-90V-3
試験温度	35±1℃	50±1℃
噴霧液	5%中性塩水	キャス液
試験槽内寸法	約幅90×奥行60×高さ40cm	
試料枚数	48枚(試料寸法150×70×1mm)	
試料取付角度	垂直に対して15°又は20°	
本体寸法	約幅152×奥行74×高さ138cm	
運転質量	約150kg	

*6 フローリスイッチ
(オプション)

pHの変動を防ぐ、空気遮断ボード (PAT.)

繰り返し再現性の良い塩水噴霧試験を行うためには、噴霧液のpHを規格の規定値内に管理することが重要です。

溶液補給タンクに空気遮断ボードを設け、溶液と空気を遮断。大気中の酸性物質の溶け込みを防ぎ、pHの変動を抑止しています。

空気遮断ボード



* 製造本部 技術部長